

# 適正使用のためのチェックシート

## アベマシクリブ(商品名: ページニオ錠)

※禁忌・慎重投与・相互作用についてはご確認をお願いします  
 ※チェックできない項目があった場合、処方医に休薬もしくは減量について疑義照会してください  
 (緊急連絡先: 松江赤十字病院 0852-24-2111(代))

### ○適用疾患

手術不能または再発乳癌

### ○投与量・投与期間

用法・用量	通常投与量: 1回150mg 1日2回
	1段階減量: 1回100mg 1日2回
	2段階減量: 1回50mg 1日2回

休薬期間	なし
------	----

### ○使用する資材

メーカー作成のパンフレット

- ・「ページニオを使用される患者さんとご家族へ」・「ページニオダイアリー」
- ・「患者さんのための高額療養費制度」

### ○来局時、テレフォンフォローアップ時に毎回必ず指導する内容

38.5℃以上の発熱時は病院に連絡するように指導してください

### ○初回処方時の確認項目

#### 1、適切な投与対象患者

<input type="checkbox"/> 妊娠していない	妊娠している人には原則投与不可
----------------------------------	-----------------

#### 2、支持療法

<input type="checkbox"/> 下痢の予防薬としてロペラミドの処方あり ※泥状便になったとき、ロペラミドカプセル1mgを1回1個服用。4時間経過しても症状が改善していない場合は、さらに1個追加服用。1日4回まで。	ロペラミドの処方の確認をしてください
--	--------------------

#### 3、併用療法

<input type="checkbox"/> アロマトーゼ阻害薬、抗エストロゲン薬、LH-RHアゴニスト製剤の併用療法あり	いずれか1剤併用されていることを確認してください
---	--------------------------

- ・アロマトーゼ阻害薬: エキセメスタン(アロマシン)、アナストロゾール(アリミデックス)、レトロゾール(フェマーラ)など
- ・抗エストロゲン薬: タモキシフェン(ノルパデックス)、トレミフェン(フェアストン)、フルベストラント(フェソロデックス)など
- ・LH-RHアゴニスト製剤: ゴセレリン(ゾラデックス)、リュープロレリン(リュープリン)など

### ○2回目以降処方時の確認項目

#### 1、副作用と投与計画

実施基準	中止・減量基準
<input type="checkbox"/> 間質性肺炎の初期症状(息切れ、呼吸困難、咳嗽、発熱等)なし	日常生活に支障を伴わない症状の場合は休薬し、回復後に同量もしくは1段階減量して再開。日常生活への支障と酸素吸入が必要な場合は中止
<input type="checkbox"/> 排便回数が4回以上増加していない	24時間以上改善ない場合、<4回/日増加以下に回復するまで休薬し、その後同量で再開。症状が再発した場合や≥7回/日増加の場合、<4回/日増加以下に回復するまで休薬し、その後1段階減量
<input type="checkbox"/> 顕著な体重減少を伴う食欲不振がない	実施基準まで休薬し、その後1段階減量して再開
<input type="checkbox"/> 休息によって軽快しない疲労がない	
<input type="checkbox"/> 日常生活動作の制限がない	
<input type="checkbox"/> 24時間の嘔吐が3エピソード未満	

#### 2、支持療法

<input type="checkbox"/> 下痢の予防薬としてロペラミドの処方または残薬あり ※泥状便になったとき、ロペラミドカプセル1mgを1回1個服用。4時間経過しても症状が改善していない場合は、さらに1個追加服用。1日4回まで。	必要に応じてロペラミドの処方または残薬の確認をしてください
---	-------------------------------